

共に考えるために伝えよう

「みんなで生きる町」

本時の目標

多くの読み手に提案が分かりやすく伝わるようにするためには、どうしたらよいかを話し合うことができる。

1 どんな提案が良いか確認する。



多くの人にわかりやすく、具体的に説明できるようにしましょう。



多くの人とは具体的に、どんな人を指しているのでしょうか。

2 よりよい提案にするために話し合いをする。



配膳台で安全に給食を運ぶために、どんなカバーをつけたらよいのかな。



ドアのとってを1～6年生みんなが使えるものに変えたい。

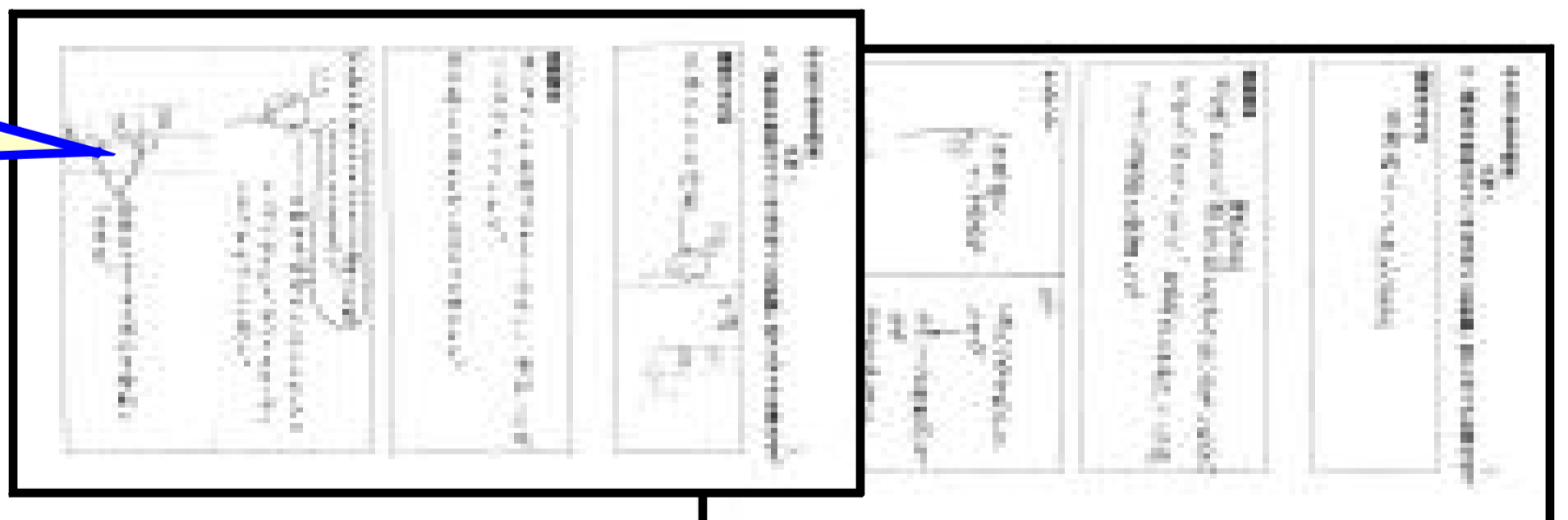


この提案については、もう少し説明があった方がいいな。



たくさん意見を出し合うことが出来ましたね。提案がわかりやすくなったかな。

ぼくたちの提案はこんな感じですよ。



成果と課題

話し合いの中で、司会者を中心に意欲的に話し合っていて、よいアドバイスができていた班があった。

アドバイス例をもとに助言することができていた。

司会カードは、中学年で細かく示し、学年が上がるにつれて簡潔にしても司会ができるように育てていく必要がある。